

★はじめに

里山には、様々な生き物が生息しています。そして自然が人と共生する姿が普通に見られました。今、日本でなくなりつつある在来の植物や昆虫、鳥、魚など、多様な生き物が、あいな里山にはまだまだ残っています。人が関わることで守ることができる里山の自然。皆さんといっしょに守っていきましょう。

★国営明石海峡公園神戸地区の考え方(自然環境保全について)

国営明石海峡公園神戸地区では、貴重な動植物が多く確認され、非常に生物相が豊かな地域です。また、近畿の中でも特に生物多様性が高いところで、大都市近郊に位置する“近畿の生物多様性ホットスポット”として重要な場所です。そこで、これらの自然を最大限いかした整備内容を検討し、現況自然環境への影響を低減する必要があります。これが課題として上がっています。

現況環境への影響を低減し、里山環境を保全するために継続的に人為的な管理・利用を行っていくための仕組みを構築し、地域の生物多様性保全の中核となる取り組みを考えています。

■自然環境保全計画



1) 自然環境保全の目的

- 豊かな里山の自然を公園の魅力として取り込み、保全、復元、活用する。
- 近畿圏における生物多様性ホットスポットの中核として、多くの貴重種が生存する生物多様性と自然生態系を未来に継承する。

2) 自然環境保全の方針

- ①森林、草原、湿地、水域などが一体となった里山生態系の保全を行う。
- ②貴重種など地域を特徴づける固有性の高い種の生育環境を保全する。
- ③計画地と周辺地の生態系ネットワークの保全、形成を図る。
- ④里山の自然の成立ちを踏まえ、適切な管理により自然環境を保全、復元する。
- ⑤自然環境を活かした公園利用を促進する。



3) 具体的な対策

- 自然環境保全重点区域の設定
  - ・貴重な動植物の生息環境を含む特に重要な自然環境を、優先的かつ確実に保全するために、自然環境保全重点区域を設定し、この区域は原則として全ての状況において、自然環境の保全を優先する。
- 施設整備に対する緩和措置(ミティゲーション)の実施
  - ・公園施設の整備により発生する自然環境への影響を極力低減するため、回避、最小化、代替、修復などの緩和措置を行う。
- 緑化植物材料の制限
  - ・自然生態系保全の観点から、できる限り計画地内で得られる適切な植物材料を活用する。外部から持ち込む緑化植物は、種または遺伝的特性について制限を設ける。
- 自然環境管理の計画的な実施
  - ・自然環境を保全、活用するため、樹林や草地、水系等を対象にして計画的に管理を実施する。

★あいなインフォメーション ～みんなで育てよう、あいな里山の茅葺き～

現在棚田ゾーンに建築中の交流民家は、あいな里山公園のシンボリックな建物であり、古民家再生事業です。この交流民家は茅葺屋根で、材料には公園内のススキや稲わらも使います。身近な草を快適な住居の屋根として活用し、使い終わると肥料として畑に還す。茅葺屋根は自然と調和する農村の暮らしのシンボルです。今回、茅葺屋根の施工に当たって、ススキ等を刈ったり、茅葺の体験のイベントを企画しています。身近に生えている草が、茅葺き民家をかたち造る「茅(カヤ)」に変わる瞬間を、ぜひ体験してみてください。

イベントは、今後建築工事に合わせて、行う予定です。開催日時、参加者募集詳細については、後日、あいな里山公園情報やホームページにてお知らせいたします。



茅刈りが始まると、ススキの根元に隠れている虫を目当てに、早速モズが飛んできます。農の文化に寄り添うように多くの生き物が暮らしてきました

スケジュール(予定)

工事工程	カヤマル'06イベント
11月 大工刻み	竹採り
12月 大工現地建方	座学セミナー・縄使い講習 ヨシ刈り(カヤカル①)
1月 屋根小屋組み	カヤ刈り(カヤカル②)
屋根下地作り	屋根葺き体験(カヤマル①)
屋根軒付け	カヤ刈り(カヤカル③)
屋根葺き上げ	屋根葺き体験(カヤマル②)
2月 屋根葺き上げ	屋根葺き体験(カヤマル③)
屋根棟納め	屋根葺き見学(一部体験可)
屋根刈込み仕上げ	屋根葺き見学(一部体験可)

現場体験会 カヤマル'06

開催期間：2005年11月～2006年2月(予定)  
 開催場所：あいな里山公園及びその周辺  
 企画運営：池田建設株式会社+茅葺屋(事務局)  
 発注：国営明石海峡公園事務所

\*当日の運営及び事前の準備を手伝っていただける イベントスタッフを募集しています。下記の事務局までお問い合わせください。

カヤマル'06イベント事務局「茅葺屋」  
 E-mail: info@kayabuki-ya.net  
 FAX: 0771-76-0572

「茅場が取り持つ、茅葺きと農の営みの支え合い」

田んぼや雑木林、日本の豊かな自然は人々の営みによって培われて来ました。茅を得るための毎年欠かさぬ草刈りで生まれる草原、「茅場」もまたその一つでした。

そこはスズムシやマツムシといった、澄んだ鳴き声で私達を楽しませてくれる虫達の住処でもあり、昔から日本人に愛されて来た秋の七草も、全て茅場に生える草花なのです。茅場は私達の身近にあって欠かせぬ自然環境でした。

茅は屋根に葺く他にも肥料として、また牛馬の飼料や敷きわら等として、農業のためにも欠かせませんでした。特に茅葺き屋根の葺き替えの際に出る、大量の煤けた古茅は有効な肥料として、無駄なく使われてきたのです。

農業の方式が変化して茅場で草刈りが行われなくなると、茅葺き屋根の葺き替えのために材料を得る事が難しくなり、秋草や虫の声も私達から縁遠いものになってしまいました。とは言え、茅となるススキがなくなってしまった訳ではありません。放置されたままでは雑草であり、花粉症の原因となる帰化植物に紛れて厄介者扱いです。しかし、茅場として草刈りを行い手入れすることで、やがてはススキの優先する美しい草原となり、貴重な動植物の住処でもあるビオトープとして、私達の暮らしに潤いを与えてくれる事でしょう。

茅葺き屋根を維持するためには、毎年の茅刈りで材料をストックしておく事が欠かせません。逆に言えば茅葺きを守る事はビオトープとしての茅場を守る事だとも言えます。そうならばもはや茅葺き民家は農山村だけのものと限定しては考えられません。茅を刈って葺く行為を通じて、私達の暮らし地域の環境と文化を守り、人と自然の共生する社会のシンボルとして捉えなおすことができるのではないのでしょうか。

「茅葺屋」



美しいススキ野原は、自然と調和した人の営みの、旺盛な需要に育まれてきました

## ★あいな動き

市民参画型公園づくりを目指している「あいな里山公園」。

そこには、畑や田んぼの耕作、炭焼、里山料理、自然調査や観察会に加え、茅葺技術の習得、環境教育やエコビレッジづくりなど様々なグループがすでに活動しています。

皆さんもぜひ一度、「あいな里山公園」にお越しください。

土、日はどこかの団体が、活動しています。

※ご来園の際は、各団体にご確認ください。

## イベント情報

自主イベントをご案内いたします。  
問い合わせは、各団体までお願いします。

### ■あいな茶屋

・11月18日(金) つる籠作りと試食会 10時から  
(相談ヶ辻の家 参加費:2,000円 事前申込必要)  
TEL & FAX 078-596-1380(中西)  
締切 11月14日

### ■第7回あいな里山まつり

E-mail: matsuri7@kokueiakashi.go.jp  
URL: http://aina7.seesaa.net/  
・11月26日(土)、27日(日) 2日間開催  
里山観察ツアー、プレーパーク、出展、ステージなど



あいな茶屋「染色と試食会」



神戸市子ども会連合会

## 活動情報

### ■あいな茅葺くらぶ

E-mail: jima@kobe-catv.ne.jp(星島)  
・10月23日(日) 茅葺の練習  
・11月13日(日) 茅葺の練習

### ■あいな耕作くらぶ

FAX: 078-591-3150  
E-mail: nbk17@nifty.com(東下)  
・各月 5のつく日が協働活動日  
(5日、15日、25日)

### ■あいな里山ピオパーク

E-mail: amano.masao@nifty.com(天野)  
・10月16日(日) 維持管理作業 稲刈り  
・11月3日(木) 維持管理及び脱穀

### ■あいな自然誌・歴史文化研究会byあいな里山ピオパーク

E-mail: amano.masao@nifty.com(天野)  
・10月20日(木) 文献研究

### ■あいな自然と農の研究会

携帯mail: hallow.nayutama3939@docomo.ne.jp(永田)  
・土、日活動予定

### ■あいな炭焼くらぶ

・11月12、13日 山林管理 炭材調達  
※当日参加の方は、炭焼窯前に集合  
(9:00集合 参加費無料)

### ■あいな茶屋

TEL&FAX: 078-596-1380(中西)  
・10月12日(水) 朝日カルチャー・神戸  
・11月9日(水) 朝日カルチャー・神戸  
・11月12日(土) 北区主催 野遊び&食文化体験

### ■あいな野草くらぶ

E-mail: nishida@kanzo.com(西田)  
・10月16日(日) 野草種子採取、取り播き

### ■親子こめづくり道場

神戸市北区役所 TEL: 078-593-1111(代)  
まちづくり推進課 FAX: 078-593-1166  
・10月29日(土) 収穫祭(既申込者のみ)

### ■里人

E-mail: akirasatake1974@ybb.ne.jp(佐竹)  
URL: http://www.geocities.jp/satonchu/  
・10月10、29、30日 ハイルハウスワークショップ

### ■棚田休耕田蕎麦をつくろう会

FAX: 078-651-3305(石田)  
・毎月第4土曜日 活動日

### ■ため池・湿地帯の生き物研究

・10月18、21、26、31日 調査日  
※一般参加不可

### ■農・都共生ネットこうべ

FAX: 078-251-2529  
E-mail: ari-h@nifty.com(本位田)  
URL: http://www.nouto.net/kobe/  
・10月23日(日) 田んぼの楽校「脱穀」  
・11月12日(土) 山の楽校

### ■プレゼント・ガーデン

FAX: 078-785-1539  
E-mail: present-g@hi-net.zaq.ne.jp(高野)  
・毎月第3金曜日 活動日

### ■兵庫きのこ研究会

E-mail: iratybe@hyogo-kinoko.ne.jp  
E-mail: nakinoko@hyogo-kinoko.ne.jp  
・10月30日(日) キノコ観察  
(同定会場: 相談ヶ辻の家 飛び入り可)

### ■兵庫・水辺ネットワーク

・10、11月未定 ため池調査  
※一般参加不可

### ■エセパーク・オブジェクト・ファシリテーターグループ

TEL: 06-6373-2209  
FAX: 06-6373-4617  
E-mail: upp\_jimukyoku@yahoo.co.jp  
・10、11月未定



「アート展」演奏  
プレゼント・ガーデン

## ★あいなトピックス

### ■あいな里山サロン 第6回計画サロン

国営明石海峡公園神戸地区の最近の動きや考え方など皆さんと共有するために計画サロンを開催いたします。あいな里山公園に関わっておられる方、興味のある方など大勢の方の参加をお待ちしています。

◆日時: 11月13日(日) 10:00~12:00

◆場所: 国営明石海峡公園神戸地区 相談ヶ辻の家  
神戸市北区山田町藍那字中小野 神戸電鉄藍那駅 徒歩20分(下記地図参照)

◆問合せ先: 国営明石海峡公園事務所 担当: 岩館  
TEL078-252-3301 FAX078-252-3303  
国営明石海峡公園事務所神戸地区現場事務所 担当: 本位田  
TEL078-593-3943 FAX078-593-3944

※駐車場はございませんので、  
電車をご利用ください。



相談ヶ辻の家

### ■第7回あいな里山まつりのお知らせ URL: http://aina7.seesaa.net/

今年で、7回目を迎えるあいな里山まつりが11月26日(土)、27日(日)の2日間開催されます。内容は、出店、かんさつ会、プレーパーク、ステージなど日頃この公園で活動している方たちの出展や公園外で活動されているグループの参加もあります(場所は上記位置図参照)。

◆主催: 第7回あいな里山まつり実行委員会/国営明石海峡公園事務所  
◆場所: 国営明石海峡公園神戸地区(上記位置図参照)



### ■淡路島国営明石海峡公園 キャラクターデザイン募集 豪華賞品あり!

「花と緑と海に囲まれた都会のオアシス、国際的なリゾート感溢れる公園づくり」をテーマに、淡路島の国営明石海峡公園のイメージキャラクターのデザインを募集します。

## ★連絡・問合せ先

この情報は国営明石海峡公園事務所が過去に「あいな里山サロン」、「あいな里山づくりプロジェクト」「あいな里山まつり」等に参加された方を対象にお届けしています。配信停止、お問い合わせなどは、発行先までお願いいたします。また、神戸地区の現場事務所にも、お気軽にお訪ねください。

※ただし、急用で外出していることがありますので、必ず事前にご連絡ください。

## ☆編集後記

あいなに、はざ掛けの景色が戻りました。稲を手刈りし、竹の稲本に干しています。その稲から出るわらも貴重なあいな里山の資源です。わら縄、しめ縄、わらそうり、茅葺屋根の材料、畑のマルチング、そして最後には土に戻っていきます。身近な循環資源。見直してみませんか(まだやん)。